

2

センター 活用事例

設備投資



新設備導入で 時代を追い風に

株式会社シマツ

〒019-1512 秋田県仙北郡美郷町本堂城回字新谷尻231-1
TEL.0187-85-2577 FAX.0187-85-2660



「これを機に
新規受注に繋げて
いきたい」と
嶋津さん

高品質なものづくり

株式会社シマツは、代表取締役の嶋津一栄氏が自動車のパワーステアリング部品の仕上げや検査を請け負うため、1986年に設立。時代の移り変わりとともに鋳物からアルミ・ステンレス・鋼材、電気部品など、加工する素材を変えながらも常に高品質なものづくりに携わってきた。

「2004年からマシニングセンタやNC旋盤といった設備を導入し、多様な切削加工が可能となりました。今は2つの工場で、自動車部品や産業機械部品、工作機械部品の精密部品加工を手掛けています」。

同社の製品は品質の高さに定評があり、年々、順調に新規取引先を増やしている。コロナ禍により一時的に業績は落ち込んだものの、必ずチャンスが来ると考えた嶋津代表は、更なる業務拡大を目指し、2021年に活性化センターの設備貸与制度を利用して「高性能立形マシニングセンタ」を導入した。

ニーズに応え新規受注獲得へ

「半導体関連の案件を受注するため、大規模な設備投資をしました。今までのマシニングセンタでは、工程ごとに設備を替えなければならなかったのですが、新設備では最大4工程を1台でできるようになり、格段に生産性が向上しました。大型の加工も可能となり、仕事の幅が大きく広がりました」。

高速通信規格「5G」対応のスマートフォンや、テレワークや巣ごもりで需要が増えたパソコン、ゲーム機などに欠かせない半導体は、現在世界中で不足しており、5G関連の半導体生産設備の部品加工を担っている同社は、連日2交替でフル稼働している。

「量産案件の受注が決まっており、フル稼働で新規受注を受けられない状態なので、雇用を拡大しながらオペレーターを育成し、3交替での生産体制の確立を目指しています。取引先からの信頼に応えられるよう、精度にこだわり質の高いものづくりを続けていきます」。

活用事例

設備投資の支援

設備の導入により、経営基盤の強化を目指す企業に対し、必要とする設備を割賦販売またはリースします。

お問い合わせ 設備・研究推進課 TEL.018-860-5702